

日本語教育人材に求められる資質・能力の整理(案)

日本語教育人材のキャリアパスの例

	知識	技能	態度
日本語教育 コーディネーター	<ul style="list-style-type: none"> 外国人に関する法制度について理解している 地域に暮らす外国人の状況や、日本語教育に対するニーズを把握している 日本語教育に役立つリソースの活用方法や、必要な情報へのアクセス方法について理解している 当該地域で学習者が直面すると考えられる課題の解決方法に関する知識を持っている 日本語教育プログラムを実施するに際し、必要となる組織マネジメント及び事業管理に関する基本的な知識を持っている 人材育成に関する基本的な知識を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語教室と地域の学校・企業等をつなぐ活動・企画をコーディネートできる 日本語を通じた社会参加に繋げられるよう、地域関係者と協働して活動をデザインできる 中間管理職としてのリーダーシップ能力を持っている マネジメント能力、管理能力を持っている 緊急時における危機管理能力を持っている 外国人施策、教育行政や日本語教育事情等に関する情報収集力を持っている 関係する諸機関や関係者との調整・交渉能力を持っている 業務を円滑に行うための事務処理能力を持っている 	<ul style="list-style-type: none"> 中間管理職としての立場と役割を認識し、前向きに取り組む意欲を有している 前向きに感情を処理する態度を有している 日本語教育の専門家として、自らの専門性に関して客観的に振り返る態度を有している 柔軟性、明るさ、包容力、自他への配慮
現職 日本語指導者	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本や日本の地域社会が関係する国際社会の実情や、国や地方自治体の政策に関して広く関心を持ち、基礎的な知識を持っている。 	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語を正確に理解し的確に運用できる能力を持っている 言語教育者として必要とされる学習者に対する実践的なコミュニケーション能力を持っている 	<p>(仮)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本語ばかりでなく広く言語に対して深い関心を有している 国際的な活動を行う教育者として、豊かな人間性を備えている
日本語指導者	<ul style="list-style-type: none"> 言語教育や言語習得、言語使用と社会との関係を考える上で必要となる基礎的な知識を持っている。 課題を発見する観点及び解決に向かうまでの方法に関する知識 おおむね「日本語教育能力検定試験」で求められるものと同等の知識 	<ul style="list-style-type: none"> 学習者の日本語力を分析し、見極める力・日本語教育における問題、自らの専門性における課題に対し、取り組むことのできる能力 目標設定と学習者自身の到達度を鑑み、プログラムを修正していく力 教材に関する知識並びに分析力 学習者の学習時間、到達目標に合致した教材を選択、独自の教材を作成する力 日本語教育に関する実践能力 課題達成型授業実践のための日本語教育的スキル 学んだ知識を運用力に繋げ、活性化させる力 教科書を順番に進めるのではなく、運用力を指導する力 大きなクラスサイズでも学習者を飽きさせず教える力 	<ul style="list-style-type: none"> 異文化を受け入れる柔軟性がある 向上心を持ち、自己研鑽に努める姿勢を持っている 日本語の卓越した表現者であること、あろうとする姿勢 学習者に対し、日本語学習の動機付けができる 他者と協働できる柔軟性を持っている 課題解決にあたる積極性がある 教材教具などに対する工夫や創造性を持っている 自身の指導や対応について客観的に振り返ることができる 日本語そのものの知識だけでなく、歴史、文化、社会事象等、言語と切り離せない要素を合わせて理解し、教授活動に活かそうとする力
日本語指導者 補助者	<ul style="list-style-type: none"> 学習者の文化・背景や来日理由や学習動機に対する理解 一般的な日本語、日本文化、日本社会等に対する理解 日本語に関する最低限必要となる文法知識 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語をコントロールして使うことができる能力 異文化間コミュニケーション能力 	<ul style="list-style-type: none"> 相手の文化を尊重し、対等な立場で接することができる 学習者をエンパワーメントすることができる 対人関係を築く力
日本語教育 人材			
平成12年 報告	<ul style="list-style-type: none"> □ 外国語や学習者の母語(第一言語)に関する知識 □ 対照言語学的視点からの日本語の構造に関する知識 □ 言語使用に関する知識 □ 言語発達に関する知識 □ 言語の習得過程に関する知識 □ 日本の教育制度に関する知識 □ 日本の歴史・文化事情に関する知識 □ 諸外国の教育制度に関する知識 □ 諸外国に歴史・文化事情に関する知識 	<ul style="list-style-type: none"> □ 日本語を正確に理解し的確に運用できる能力 □ 言語教育者として必要とされる学習者に対する実践的なコミュニケーション能力 □ 外国語や学習者の母語(第一言語)に関する知識、対照言語学的視点からの日本語の構造に関する知識、言語使用 や言語発達及び言語の習得過程等に関する知識を活用する能力 □ 学習者のニーズに関する的確な把握・分析能力 □ 教育課程の編成、授業や教材等を分析する能力 □ 教育課程の編成、授業や教材等に対する総合的知識と経験を教育現場で実際に活用・伝達できる能力 	<ul style="list-style-type: none"> □ 日本語ばかりでなく広く言語に対して深い関心を有している □ 鋭い言語感覚を有している □ 国際的な活動を行う教育者として、豊かな国際的感覚を有している □ 国際的な活動を行う教育者として、豊かな人間性を備えている □ 日本語教育の専門家として、自らの職業の専門性を有している □ 日本語教育の専門家として、自らの職業の意義についての自覚と情熱を有している